

5/23 系路

# 福島大名譽教授ら「公聴会を」

## 原発推進法案巡り要望書

参院経済産業委員会  
で審議中の原発推進等  
5法案について福島大  
学の名譽教授ら9人は  
22日、福島県での地方  
公聴会開催を求める要  
望書を同委員会に送付  
しました。

同法案は、原発回帰  
への大転換をねらう  
もので、電気事業法や  
原子力基本法の改定な  
ど五つの改定案を一括  
して審議する束ね法  
案。  
うち原子力基本法

の改定案では、原子力  
利用促進などに資す  
るよう「国の責務」を  
明記し、「原子力利用  
に関する基本的施策」  
を詳細に定めていま  
す。  
要望書は、「原子力

政策の大きな転換とな  
るのにもかわらず、  
法案の内容が十分周知  
され、国民の意見が聴  
取されているとはい  
がたい」と指摘。原発  
事故の被害を受け続け  
てきた福島県民にす  
ら、法案の説明や意見  
聴取が行われていな  
いとして、「被害者を顧

き去りにしていること  
にも等しく、大きな問  
題」と批判していま  
す。  
要望書に連名した福  
島大学名誉教授の今野  
順夫氏は「被災地では  
今も事故の被害で苦し  
んでいます。事故を繰  
り返さないでという意  
見を聞いてほしい。本  
来、原発被害を受けた  
ところから公聴会をや  
るべきではないか」と  
話しました。